

令和4年度

第62回通常総会資料

横浜植物防疫協会

第 62 回通常総会次第

日 時 令和 5 年 5 月 25 日（木）午後 3 時より

場 所 ローズホテル横浜 2 階 「ザ・グランドローズボールルーム」

1. 開 会

2. 会 長 挨 拶

3. 議 長 の 選 出

4. 議事録署名人の選出

5. 議 事

第 1 号議案 令和 4 年度事業報告の件

第 2 号議案 令和 4 年度収支決算報告並びに会計監査報告の件

第 3 号議案 令和 5 年度事業計画及び収支予算案の件

6. 来 賓 挨 拶

7. 閉 会

以 上

第1号議案

令和4年度 事業報告

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

事業は第61回通常総会において承認された事業計画にもとづき実施し、概ね所期の目的を達成致しました。

業務概要の詳細は、下記の通りである。

1. 概要

- (1) 輸入検査は適正かつ無事故で安全に実施された。検査立会業務等の取扱い実績は、別紙の通りである。(11頁参照)

農林水産省は植物防疫を的確に実施するため、26年ぶりとなる「植物防疫法の一部を改正する法律」を令和4年5月2日に公布した。この改正法の概要は、(1)輸入検査の対象・権限の強化、(2)病害虫が侵入した際の早期発見・迅速な防御、(3)総合防除の仕組みの創設、(4)輸出検査体制の整備、(5)その他、である。

植物防疫法により、植物を輸入するには、輸出国政府機関により発行された検査証明書(phytosanitary certificate)を添付して、植物防疫官による検査を受ける必要がある。令和2年8月5日付で証明書の添付を不要とする植物を追加する施行規則が改正された。添付を不要とする植物以外の植物の輸入においては検査証明書の発給体制を整備するための準備期間が設けられたが、令和5年8月5日からは検査証明書の添付が必要となる。添付がない場合は、植物防疫法により廃棄処分となる。

今期の収支実績は、収入176,309千円(予算達成率98.9%)、支出173,673千円(同98.4%)、差益2,636千円(同150.3%)となった。予算に対し収入は、2,010千円減となった。主要貨物であるコンテナの取扱いが減(882本 1.3%減)となり、梱包材等証明費も証明書発給件数が559件(11.6%)減となった。支出は、予算に対し2,892千円減となった。人件費が3,307千円減(職員1名補充予定 中止 他)、調査研究費、会議費、事務機械費、旅費等が大幅減となった。これにより、任意引当金(賦課金安定化基金引当、退職給与引当)を3,000千円増額計上し、法人税等引当を1,000千円増額計上した。

平成24年度から実施している賦課金(輸入)減額(10%)は、本年度14,293千円であったが、この減額は令和5年度も継続実施する。

- (2) 主要業務の概況<前年度比較>

① コンテナ詰め貨物(輸入実績)

20F、40F 合計で、64,618本、前年比5,582本(8.0%)の減量となった。

【注】取扱い実績のコンテナ本数は、賦課金対象本数で上限が設定されているため少なくなっている。

・20F 輸入実績 23,066本 2,440本減(9.6%減)

分類別にみて増減の多いものは、嗜好香辛料他 938本減(コーヒー773本減 アーモンド149本減)、こく類 847本減(モルト643本減 ソバ168本減 コメ115本減)、まめ類 717本減(ダイズ1,331本減 アズキ329本減、ヤエナリ、ブラックマッペ333本増)となった。

・40F 輸入実績 41,552本 3,142本減(7.0%減)

分類別にみて増減の多いものは、生果実 2,400本減(バナナ1,023本減 柑橘類642本減 アボカド543本減)、油・肥飼料その他 1,146本減(ヘイ888本減、アルファルファヘイキューブ・ペレット294本減 ココピート242本減 ビートパルプペレット236本増 ピートモス212本減)、こく類 586本増(モルト696本増)、嗜好香辛料他 459本減(コーヒー226本減 漢方薬230本減 カカオ115本増)となった。

主要取扱貨物のダイズ、バナナ、ヘイが大幅減となった。

② 本船積み貨物

・生果実

数量は、バナナ9.7%減、パイナップル3.0%増、キウイフルーツ22.8%減、柑橘専用船は2船の取扱い(2船減)で46.4%の減となった。

収入は、キウイフルーツ、バナナの取扱減により、全体で2,676千円(20.9%)の減収となった。

・こく類、まめ類、油料

数量は2.1%の減、収入は35千円(1.4%)の減となった。

③ 消毒立会

・燻蒸立会件数は1,057件で、114件(12.1%)の増となった。

④ 輸出用木材こん包材消毒証明書

・発給実績は4,241件で、1,091件(20.5%)の減となった。中国向けが447件(15.1%)、インドネシア向けが113件(22.7%)、その他が531件(28.2%)減となった

(3) 輸出用木材こん包材消毒証明事業

農林水産省に「消毒証明実施機関」として登録されている、(一社)全国植物検疫協会と当協会は業務委託契約を結び、消毒証明業務を行っている。本年3月末現在、当協会扱いの「認定消毒実施者」は30事業所、「登録こん包材生産者」は、243事業所である。令和5年4月1日が「認定消毒実施者」の一斉更新時期になる。

2. 会員に対するサービス向上と植物検疫に関する広報活動

(1) 会員からの質問、相談事例への対応

植物検疫に携わる関係者からの照会等に対応するため、事務局に検疫相談室を置き照会事項に対し、説明、回答、指導等を行っている。

令和4年4月～令和5年3月における主な照会事項は、次のとおりである。

- ① 植物等の輸出入の可否に関するもの
- ② 輸入検査・消毒手続き、植物検疫証明書添付の可否に関するもの
- ③ 輸出用木材こん包材の生産者登録及び熱処理消毒施設の認定に関するもの
- ④ 輸出用木材こん包材に係るスタンプ押印・消毒証明書発給に関するもの
- ⑤ 輸入植物検疫制度の見直し・非検疫病害虫に関するもの
- ⑥ 病害虫に関するもの
- ⑦ 植物検疫証明書の添付厳格化に関するもの

(2) 農林水産省、植物防疫所等の情報及び当協会の情報発信

メールを利用して、『横浜植物防疫協会からのお知らせ』として会員各位に迅速にお届けするように努め、今年度は3月までに42号を発信した。

なお、『横浜植物防疫協会からのお知らせ』はホームページにも掲載している。

メールによるお知らせは、令和4年10月1日から希望者のみに送信することとした。

【発信内容：タイトル】

- 第1号 新型コロナウイルス感染症の拡大を受けた条件付き生果実等の輸入検査について (4月)
- 第2号 Tomato brown rugose fruit virus に対する緊急的な輸入検査対応について (4月)
- 第3号 チリ共和国におけるチチュウカイミバエの新たな発生に伴う緊急措置について (4月)
- 第4号 ゴールデンウィーク期間中における植物検疫業務の取扱いについて (4月)
- 第5号 スイカ果実汚斑細菌病菌に関する輸入検疫措置の実施 (4月)
- 第6号 Pepino mosaic virus に係る暫定の輸入検査対応について (5月)
- 第7号 新型コロナウイルス感染症の拡大を受けた条件付き生果実等の輸入検査について (5月)
- 第8号 ヒアリ生息地からの輸入品を扱う事業者の皆様へのご協力のお願い (6月)
- 第9号 イタリア産植物の Tomato brown rugose fruit virus に対する緊急的な輸入検査対応について (6月)
- 第10号 コスタリカ産植物の Meloidogyne enterolobii (線虫の一種) に対する緊急的な輸入検査対応について (6月)
- 第11号 コロンビア及びペルー産植物の輸入検査における Bactericera ockerelli を対象と

- した緊急の暫定措置の実施について（6月）
- 第12号 （SPS 通報のお知らせ）Tomato brown rugose fruit virus を対象とした緊急の暫定措置の実施について（6月）
- 第13号 ペルー産ハス種のアボカド生果実の輸入検査において成熟したアボカドの生果実が発見された事案について（7月）
- 第14号 *Xylella fastidiosa* の宿主植物となることが新たに確認された植物への対応について（7月）
- 第15号 ペルー産ハス種のアボカド生果実の輸入検査において成熟したアボカドの生果実が発見された事案について（その2）（7月）
- 第16号 令和4年度 ヒアリ講習会の開催について（7月）
- 第17号 植物防疫法施行規則の一部を改正する省令案等について（7月）
- 第18号 貨物で輸入される植物等に対する検査証明書添付の徹底について（8月）
- 第19号 チリ共和国 Atacama 州 Copiapo 郡においてチチュウカイミバエが発見されたため検疫規制地域が設定されました（8月）
- 第20号 輸入植物検査申請情報の論理チェック機能の追加変更について（9月）
- 第21号 新型コロナウイルス感染症の拡大を受けた条件付き生果実等の輸入検査について（9月）
- 第22号 輸入農業機械に対する植物防疫所による確認の実施に係る協力依頼について（9月）
- 第23号 Pepino mosaic virus に係る暫定の輸入検査対応について（更新）（10月）
- 第24号 新型コロナウイルス感染症の拡大を受けた条件付き生果実等の輸入検査について（11月）
- 第25号 ベトナム産りゅうがん生果実の条件付き輸入解禁について（11月）
- 第26号 ベトナム産植物における4種のウイルス及びウイロイドに係る緊急的な輸入検査対応について（11月）
- 第27号 タイ産植物における *Columnnea latent viroid* 等に係る緊急的な輸入検査対応について（11月）
- 第28号 新型コロナウイルス感染症の拡大を受けた条件付き生果実等の輸入検査について（12月）
- 第29号 年末年始における植物検疫業務の取り扱いについて（12月）
- 第30号 年末年始の輸出用木材こん包材等消毒証明書の事務取扱について（12月）
- 第31号 新型コロナウイルス感染症の拡大を受けた条件付き生果実等の輸入検査について（12月）
- 第32号 輸入中古農業機械に対する植物検疫措置の適用について（1月）
- 第33号 新型コロナウイルス感染症の拡大を受けた条件付き生果実等の輸入検査について（1月）
- 第34号 検査証明書の添付厳格化に関する説明会の開催について（1月）
- 第35号 検査証明書の添付厳格化に関する説明会の追加開催について（2月）
- 第36号 チリ共和国 Metropolitan 州 Santiago 郡の一部地域において チチュウカイミバエが

- 発見されたため同郡、隣接する Maipo 郡及び Talagante 郡内に検疫規制地域が設定されました（2月）
- 第 37 号 新型コロナウイルス感染症の拡大を受けた条件付き生果実等の輸入検査について（2月）
- 第 38 号 モロッコ産マンダリン及びクレメンティン生果実に関する植物検疫実施細則の制定について（輸入解禁されました）（2月）
- 第 39 号 新型コロナウイルス感染症の拡大を受けた条件付き生果実等の輸入検査について（3月）
- 第 40 号 チリ共和国 Valparaiso 州 Los Andes 郡及び同州 San Felipe de Aconcagua 郡内の一部地域でチチュウカイミバエが発見されたため検疫規制地域が設定されました（3月）
- 第 41 号 ペルー産ぶどう（ウィティス・ウィニフェラに限る。）の生果実に関する植物検疫実施細則の制定について（輸入解禁されました）（3月）
- 第 42 号 「メキシコ合衆国コリマ州から輸入されるチチュウカイミバエの対象植物における輸入検疫対応について」の廃止について（チチュウカイミバエ根絶による検査数量増量措置及び検査証明書の発給の一時停止要請の解除）（3月）

(3) その他、会員各位への連絡、通知

- ① （一社）全国植物検疫協会から依頼のあった「令和 4 年度植物検疫くん蒸作業主任者専門講習の実施について」の通知を関係者に伝えた。（6月）
- ② 植物防疫情報 No. 45（7月）、No. 46（9月）、No. 47（12月）、No. 48（3月）を配布した。

3. IT 活用による業務の効率化

「請求統計システム」および「労務管理システム」は順調に稼働している。令和 5 年 10 月開始予定の「適格請求書等保存方式（インボイス制度）」や育児介護休業法の改正などに対応すべく、令和 5 年度は両システムの改修を予定している。

また、セキュリティ面では、昨今の巧妙かつ悪質化しているサイバー攻撃に対応すべく、より高機能なファイヤーウォールへの入れ替えを行った。

4. 協会職員に対する研修の実施

- (1) 例年、業務関連の知識習得のため内部研修を行っているが、令和 4 年度も新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催しなかった。
- (2) 上記の内部研修以外にも各地で開催される研修会に参加して幅広い知識の習得と各地域協会職員との交流を図った。

- 12月14日 (一社)全国植物検疫協会神戸支部「検疫研究会」(オンライン)
 (高田技術顧問、石川リーダー、鈴木リーダー、熊平職員が出席)
- 2月2日 (一社)全国植物検疫協会「令和4年度植物検疫全国研修会」 於：東京・神田
 (高田技術顧問、関谷職員が出席)
- 2月3日 同上 横浜植物防疫所羽田空港支所検疫施設見学会 於：羽田空港
 (関谷職員が出席)

尚、(一社)全国植物検疫協会神戸支部主催の「海外植物検疫事情調査研修会」は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、今年度も開催が見送られた。

5. (一社)全国植物検疫協会事業への協力

当協会の花島会長が(一社)全国植物検疫協会の会長及び横浜支部長として、今泉事務局長が本部理事、業務企画委員長及び横浜支部運営幹事として、高田技術顧問が横浜支部事務所長として協力を行ってきた。

【開催された会議等】

- 5月23日 第31回 理事会 (書面決議)
- 6月14日 第32回 理事会 (書面決議)
- 6月15日 第11回 定時社員総会 於：東京・日暮里
 (会長、事務局長、技術顧問が出席)
- 6月30日 臨時理事会 (書面決議)
- 9月8日 植物検疫くん蒸安全旬間ポスター図案選考委員会 於：東京・神田
 (技術顧問が出席)
- 11月11日 横浜支部幹事会 於：宇徳ビル地下会議室
 (会長、事務局長、技術顧問が出席)
- 12月23日 横浜支部全体会議 (書面決議)
- 2月16日 業務企画委員会 於：東京・神田
 (事務局長、技術顧問が出席)

6. 管理業務

- 4月27日 令和3年度決算に対して会計監査を受ける。 於：協会会議室
- 5月17日 第63回業務委員会(書面決議)
 会長より諮問のあった令和3年度定例理事会への上程議案が審議され事務局案どおりに答申された。
- 5月19日 令和3年度定例理事会 於：ローズホテル横浜
 第1号議案 令和3年度事業報告の件
 第2号議案 令和3年度収支決算報告並びに会計監査報告の件

第3号議案 令和4年度事業計画及び収支予算案の件
第4号議案 役員改選の件
そ の 他 高田技術顧問より「植物検疫を巡る最近の動向」について報告がなされた。

5月26日 第61回(令和3年度)通常総会(書面決議)

第1号議案 令和3年度事業報告の件
第2号議案 令和3年度収支決算報告並びに会計監査報告の件
第3号議案 令和4年度事業計画及び収支予算案の件
第4号議案 役員改選の件

11月9日 第64回 業務委員会 於：宇徳ビル地下会議室
会長より諮問のあった令和4年度定例理事会への上程議案が審議され事務局案どおりに答申された。

11月17日 令和4年度 上期理事会 於：ローズホテル横浜
第1号議案 令和4年度上期事業報告の件
第2号議案 令和4年度上期収支報告の件
第3号議案 賦課金(輸入)減額継続の件
そ の 他 高田技術顧問より「植物検疫を巡る最近の動向」について報告がなされた。

7. その他

(1) 輸出用木材こん包材の消毒証明事業

生産者及び消毒実施者の登録・認定に係る実地調査に関する業務を行った。

(2) 打ち合わせ会・連絡会等

東京湾内協会連絡会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、7月8日、11月13日、12月9日及び1月20日にいずれも書面会議にて開催。

(3) 6月23日 安全運転管理者法定講習会

於：旭区役所
(鈴木リーダー)

8. 庶務事項

(1) 役員異動(規約第14条第1項)敬称略

		〔新任〕		〔退任〕
4月1日	理事・副会長	中山 博達	丸全昭和運輸株式会社	龍康殿 秀尊
4月1日	監事	品川 剛	株式会社ニップン	是松 雅彦
6月1日	理事	内藤 武士	日清サイロ株式会社鶴見事務所	中嶋 謙治

7月1日 理事

西村 公芳 国際埠頭株式会社

下山 泰生

(2) 会員異動

[入 会]

4月1日	セントライ青果株式会社	[商社]
6月1日	PLネットワークサービス株式会社	[工場/運輸/倉庫]
9月1日	タカノフーズ株式会社	[商社]
2月1日	桂信貿易株式会社	[商社]
3月1日	株式会社信明商事	[商社]
		計5社

[退 会]

4月1日	朝日商事株式会社	[商社]
4月1日	大栄産業株式会社	[商社]
4月1日	株式会社リンク・リソース	[商社]
4月1日	有限会社エービー商会	[輸出梱包]
7月1日	サントリービール株式会社	[商社]
3月31日	翔和商事株式会社	[商社]
3月31日	株式会社双海通商	[商社]
		計7社

[現 況]

	令和4年3月31日	令和5年3月31日	増 減
商 社 関 係	292	290	-2
工場/運輸/倉庫関係	102	103	+1
消 毒 関 係	2	2	
薬 品 関 係	3	3	
輸 出 梱 包 関 係	29	28	-1
合 計	428	426	-2

(3) 職員の異動

なし

[現 況]

	令和4年3月31日	令和5年3月31日	増 減
事 務 局 長	1	1	
技 術 顧 問	1	1	
職員・嘱託職員	13	13	
派遣・パート	1	1	
合 計	16	16	

9. 取扱実績：別表のとおり

令和4年度 主要項目取扱実績表 (前年比)

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

項 目	令和4年度実績 (A)		前年度実績 (B)		増 減 (A-B)	
	数 量	金 額 (円)	数 量	金 額 (円)	数 量	金 額 (円)
特 別 会 費	5,002 件	16,006,400	5,476 件	17,523,200	△ 474 件	△ 1,516,800
検 査 申 請	25 件	27,000	13 件	14,040	12 件	12,960
本 船 立 会	1,796,885 トン	2,408,365	1,836,175 トン	2,442,724	△ 39,290 トン	△ 34,359
検 査 立 会		(122,342,695)		(132,469,177)		(△ 10,126,482)
バ ナ ナ	11,664,401 CT	5,611,978	12,920,325 CT	6,235,827	△ 1,255,924 CT	△ 623,849
パインアップル	4,340,886 CT	1,656,076	4,215,628 CT	1,645,258	125,258 CT	10,818
南アフリカ柑橘	257,820 CT	348,049	413,208 CT	560,116	△ 155,388 CT	△ 212,067
そ の 他 柑 橘	0 CT	0	67,400 CT	90,989	△ 67,400 CT	△ 90,989
キウイフルーツ	5,683,948 TR	2,557,752	7,358,304 TR	3,311,197	△ 1,674,356 TR	△ 753,445
そ の 他	363 件	1,208,790	288 件	959,040	75 件	249,750
コンテナ貨物						
2 0 F	23,066 本	31,139,100	25,506 本	34,433,100	△ 2,440 本	△ 3,294,000
4 0 F	41,552 本	74,793,600	44,694 本	80,449,200	△ 3,142 本	△ 5,655,600
(計)	(64,618 本)	(105,932,700)	(70,200 本)	(114,882,300)	(△ 5,582 本)	(△ 8,949,600)
混 載	40 件	54,000	44 件	59,400	△ 4 件	△ 5,400
切 花	558 件	2,410,560	422 件	1,823,040	136 件	587,520
種 苗	445 件	1,999,000	484 件	2,253,600	△ 39 件	△ 254,600
雑 品 他	228 件	563,790	235 件	648,410	△ 7 件	△ 84,620
消 毒 立 会	1,057 件	3,805,200	943 件	3,394,800	114 件	410,400
選 別 廃 棄	14 件	50,400	43 件	154,800	△ 29 件	△ 104,400
輸出梱包材消毒証明書	4,241 件	7,714,350	5,332 件	9,698,877	△ 1,091 件	△ 1,984,527
梱包材認定登録管理費	274 件	6,490,000	275 件	6,582,000	△ 1 件	△ 92,000

令和4年度収支決算報告

(自 令和4年4月1日～至 令和5年3月31日)

収 入 の 部					
科 目	予 算 額 (円) (A)	決 算 額 (円) (B)	予 算 対 比	差 額 (円) (B) - (A)	
会 費	11,496,000	11,486,000	99.9%	△ 10,000	
特 別 会 費	16,640,000	16,006,400	96.2%	△ 633,600	
検 査 申 請 費	14,000	27,000	192.9%	13,000	
本 船 立 会 費	2,396,000	2,408,365	100.5%	12,365	
検 査 立 会 費	123,916,000	122,342,695	98.7%	△ 1,573,305	
消 毒 立 会 費	3,171,000	3,859,200	121.7%	688,200	
梱 包 材 等 証 明 費	8,731,000	7,714,350	88.4%	△ 1,016,650	
梱 包 材 認 定 ・ 登 録 管 理 費	6,432,000	6,490,000	100.9%	58,000	
輸 出 サ ー ベ イ ラ ン ス 費	720,000	720,000	100.0%	0	
受 取 利 息	224,000	222,665	99.4%	△ 1,335	
雑 収 入	400,000	745,006	186.3%	345,006	
退 職 給 付 引 当 金 取 崩 益	0	0	0.0%	0	
業 務 受 託 料	1,958,000	1,958,182	100.0%	182	
未 払 法 人 税 等 戻 入	2,221,000	2,329,700	104.9%	108,700	
計	178,319,000	176,309,563	98.9%	△ 2,009,437	

支 出 の 部				
科 目	予 算 額 (円) (A)	決 算 額 (円) (B)	予 算 対 比	差 額 (円) (B) - (A)
給 料 手 当	103,829,000	101,031,090	97.3%	△ 2,797,910
法 定 福 利 費	14,200,000	13,776,373	97.0%	△ 423,627
福 利 厚 生 費	800,000	714,731	89.3%	△ 85,269
退 職 金	0	0	0.0%	0
退 職 給 付 引 当 金	4,000,000	6,000,000	150.0%	2,000,000
中 退 共 掛 金	3,672,000	3,672,000	100.0%	0
会 議 費	1,000,000	617,243	61.7%	△ 382,757
配 布 資 料 費	48,000	47,637	99.2%	△ 363
旅 費 交 通 費	300,000	187,708	62.6%	△ 112,292
印 刷 費	500,000	492,019	98.4%	△ 7,981
車 輛 費	4,000,000	3,506,738	87.7%	△ 493,262
立 会 交 通 費	250,000	287,477	115.0%	37,477
交 際 費	1,000,000	967,218	96.7%	△ 32,782
函 書 費	155,000	155,010	100.0%	10
通 信 費	2,250,000	2,066,575	91.8%	△ 183,425
水 道 光 熱 費	700,000	646,920	92.4%	△ 53,080
租 税 公 課	900,000	809,754	90.0%	△ 90,246
消 耗 品 費	500,000	1,423,779	284.8%	923,779
賃 借 料	7,481,000	7,480,620	100.0%	△ 380
減 価 償 却 費	6,997,000	7,684,237	109.8%	687,237
事 務 機 械 費	5,155,000	4,367,370	84.7%	△ 787,630
負 担 金	3,737,000	3,607,985	96.5%	△ 129,015
保 險 料	291,000	291,214	100.1%	214
調 査 研 究 費	1,000,000	0	0.0%	△ 1,000,000
雑 費	4,800,000	2,839,800	59.2%	△ 1,960,200
賦 課 金 安 定 化 基 金 引 当 金	5,000,000	6,000,000	120.0%	1,000,000
法 人 税 等	4,000,000	5,000,000	125.0%	1,000,000
固 定 資 産 除 去 損	0	1		1
計	176,565,000	173,673,499	98.4%	△ 2,891,501
前 期 繰 越 収 支 差 額	67,616,912	67,616,912		
収 支 差 額	1,754,000	2,636,064	150.3%	
次 期 繰 越 額	69,370,912	70,252,976	101.3%	

貸借対照表

令和5年3月31日現在

科 目	令和4年度	令和3年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現 金	290,231	218,216	72,015
当 座 預 金	89,243,644	69,121,253	20,122,391
普 通 預 金	54,610,654	4,441,992	50,168,662
定 期 積 立 預 金	50,264,417	50,262,288	2,129
退職保険料積立金	31,481,374	30,469,705	1,011,669
有 価 証 券	0	50,000,000	△ 50,000,000
前 払 金	2,288,773	2,242,041	46,732
未 収 入 金	17,628,414	20,129,359	△ 2,500,945
流 動 資 産 合 計	245,807,507	226,884,854	18,922,653
2. 固定資産			
建 物 付 属 設 備	22,154	44,307	△ 22,153
車 輛 運 搬 具	1,745,372	2,042,267	△ 296,895
什 器 備 品	1,442,561	1,803,201	△ 360,640
請求統計ソフト	10,597,117	16,531,417	△ 5,934,300
リサイクル預託金	42,230	35,090	7,140
敷 金	4,462,200	4,462,200	0
固 定 資 産 合 計	18,311,634	24,918,482	△ 6,606,848
資 産 合 計	264,119,141	251,803,336	12,315,805
II 負債の部			
1. 流動負債			
未 払 金	1,953,172	2,092,273	△ 139,101
未 払 法 人 税 等	5,000,000	7,000,000	△ 2,000,000
預 り 金	1,524,961	1,706,119	△ 181,158
流 動 負 債 合 計	8,478,133	10,798,392	△ 2,320,259
2. 固定負債			
退職給付引当金	56,388,032	50,388,032	6,000,000
固 定 負 債 合 計	56,388,032	50,388,032	6,000,000
3. 引当金			
賦課金安定化基金引当	129,000,000	123,000,000	6,000,000
引 当 金 合 計	129,000,000	123,000,000	6,000,000
負 債 合 計	193,866,165	184,186,424	9,679,741
III 純資産の部			
次期繰越金	70,252,976	67,616,912	2,636,064
負 債 及 び 純 資 産 合 計	264,119,141	251,803,336	12,315,805

財 産 目 録

令和5年3月31日現在

(資 産 の 部)		
1. 現金預金		
(1) 現 金		
現金手許有高	290,231	
(2) 当座預金		
三菱UFJ銀行 横浜支店	84,223,421	
みずほ銀行 横浜中央支店	5,020,223	
(3) 普通預金		
三菱UFJ銀行 横浜支店	4,562,052	
三井住友銀行 横浜支店	48,513	
大和ネクスト銀行 ダイコク支店	50,000,089	
(4) 積立預金		
大和証券 横浜駅西口支店	50,264,417	194,408,946
3. 退職保険料積立金	31,481,374	31,481,374
4. 前 払 金		
賃借料	685,723	
給料手当金	1,383,050	
車両費	220,000	2,288,773
5. 未収入金		
特別会費	1,776,000	
賦 課 金	14,579,981	
スタンプ立替金	70,730	
調査交通費	7,375	
消 費 税	1,194,328	17,628,414
6. 建物付属設備		
明細別表のとおり	22,154	22,154
7. 車両運搬具		
明細別表のとおり	1,745,372	1,745,372
8. 什器備品		
明細別表のとおり	1,442,561	1,442,561
9. 請求統計ソフト		
明細別表のとおり	10,597,117	10,597,117
10. リサイクル預託	42,230	42,230
11. 敷金		
宇徳ビル2F201号借室契約分	3,562,200	
宇徳ビル駐車場敷金	840,000	
コーケンキャピタル駐車場敷金	60,000	4,462,200
資 産 合 計		264,119,141

(負債の部)		
1. 未払金		
給料手当金	156,700	
法定福利費	905,412	
印刷費	53,680	
車両費	38,344	
立会交通費	24,320	
旅費交通費	560	
通信費	268,377	
水道光熱費	47,602	
消耗品費	16,984	
事務機械費	61,113	
負担金	160,950	
雑費	219,130	1,953,172
2. 未払法人税等	5,000,000	5,000,000
3. 預り金		
3月分所得税	1,189,661	
〃 住民税	335,300	1,524,961
4. 退職給付引当金	56,388,032	56,388,032
5. 賦課金安定化基金引当金	129,000,000	129,000,000
小計		193,866,165
次期繰越金		70,252,976
負債合計		264,119,141

資 産 明 細 表

平成4年4月 ～ 令和5年3月

令和5年3月31日現在

品 名	取得年月	取得価格	簿 価
(1) 建物付属設備			
① 会議室間仕切り (パネル他)	平成22.02	350,000	1
② 電気工事費 (コンセント設置他)	平成22.02	590,000	22,153
小 計	2 点	940,000	22,154
(2) 車両運搬具			
① トヨタ・アクア 横浜504な7816	平成25.01	1,797,324	1
② トヨタ・ヴィッツ 横浜504ゆ7027	平成28.04	1,344,391	1
③ トヨタ・ヴィッツ 横浜505ね1519	令和01.11	1,524,755	389,680
④ トヨタ・ヴィッツ 横浜505ね1518	令和01.11	1,434,846	366,702
⑤ トヨタ・ピクシス 横浜581と7510	令和04.03	934,182	454,130
⑥ ダイハツ・ミライース 横浜581な6405	令和04.07	1,070,250	534,858
小 計	6 点	8,105,748	1,745,372
(3) 什器備品			
① 応接セット	昭和56.03	188,800	1
② Subgate, LAN配線	令和03.12	1,932,000	1,442,560
小 計	2 点	2,120,800	1,442,561
(4) ソフト			
① 請求・統計用ソフト	令和01.10	23,291,500	6,987,450
② 請求・統計用ソフト追加カスタマイズ	令和02.10	2,350,000	1,175,000
③ ホームページ	令和03.05	1,000,000	616,667
④ 労務管理システム	令和03.04	3,030,000	1,818,000
小 計	4 点	29,671,500	10,597,117
合 計	14 点	40,838,048	13,807,204

監 査 報 告 書

横浜植物防疫協会

会 長 花 島 陽 治 殿

規約第 33 条 1 項の規定に基づき、提出された令和 4 年度事業報告書、収支に関する決算書類、財産目録について監査した結果、その内容はすべて正確、適正であることを認めます。

令和 5 年 4 月 24 日

監事 品川 剛 印

監事 金城浩司 印

第3号議案

令和5年度 事業計画（案）

基本としては前年度の事業内容を踏襲しつつ、事業の効果的推進を図る。各事業の内容ならびにそれに伴う収支予算（案）は以下のとおりである。

1. 輸入検査の適正な実施、検疫有害動植物の侵入防止の徹底に協力するとともに、これまで以上に受検業務が円滑・安全に実施されるよう、関係機関ならびに関係業界また他の協会との情報交換を密にする。更に日常業務を通じて研究、改善に努める。
2. 植物検疫に関する会員各位の質問・相談にはこれまで以上にきめ細かに対応するとともに、他協会との情報交換も積極的に行う。更に、当協会のホームページを活用し、会員各位、関係者に植物検疫に関する情報を迅速に幅広く提供する。
3. 東京植物検疫協会と共同で開発した新システム（請求・統計）は令和元年10月から稼働している。今後、継続して改修を行い、最良のシステム構築を図る。
一昨年構築した、労務管理システムを活用し、業務の効率化を図る。
4. 職員の業務関連知識の体系的習得を目的とした業務研修を継続するとともに、各地の植物検疫の実情を把握するためにも、海外を含めた各地域において実施される研修には積極的に参加する。
5. （一社）全国植物検疫協会の事業へ積極的に協力をする。特に、輸出用木材こん包材消毒証明事業に全面的に協力をする。また同協会が農林水産省より受託した「輸出先国の規制に係る産地への課題解決支援委託事業」には相談窓口として協力する。

令和5年度収支予算（案）

（自 令和5年4月1日～至 令和6年3月31日）

収 入 の 部			
科 目	令和5年度予算額(円) (A)	令和4年度決算額(円) (B)	差額(円) (A) - (B)
会 費	11,640,000	11,486,000	154,000
特 別 会 費	14,400,000	16,006,400	△ 1,606,400
検 査 申 請 費	22,000	27,000	△ 5,000
本 船 立 会 費	2,396,000	2,408,365	△ 12,365
検 査 立 会 費	117,961,000	122,342,695	△ 4,381,695
消 毒 立 会 費	3,650,000	3,859,200	△ 209,200
梱 包 材 等 証 明 費	7,600,000	7,714,350	△ 114,350
梱 包 材 認 定 ・ 登 録 管 理 費	6,552,000	6,490,000	62,000
輸 出 サ ー ベ イ ラ ン ス 費	720,000	720,000	0
受 取 利 息	4,000	222,665	△ 218,665
雑 収 入	500,000	745,006	△ 245,006
退 職 給 付 引 当 金 取 崩 益	0	0	0
業 務 受 託 料	0	1,958,182	△ 1,958,182
未 払 法 人 税 等 戻 入	2,153,000	2,329,700	△ 176,700
計	167,598,000	176,309,563	△ 8,711,563

支 出 の 部			
科 目	令和5年度予算額(円) (A)	令和4年度決算額(円) (B)	差額(円) (A) - (B)
給 料 手 当	103,314,000	101,031,090	2,282,910
法 定 福 利 費	14,000,000	13,776,373	223,627
福 利 厚 生 費	800,000	714,731	85,269
退 職 金	0	0	0
退 職 給 付 引 当 金	2,000,000	6,000,000	△ 4,000,000
中 退 共 掛 金	3,672,000	3,672,000	0
会 議 費	1,000,000	617,243	382,757
配 布 資 料 費	48,000	47,637	363
旅 費 交 通 費	300,000	187,708	112,292
印 刷 費	200,000	492,019	△ 292,019
車 輜 費	3,500,000	3,506,738	△ 6,738
立 会 交 通 費	350,000	287,477	62,523
交 際 費	1,200,000	967,218	232,782
函 書 費	155,000	155,010	△ 10
通 信 費	2,200,000	2,066,575	133,425
水 道 光 熱 費	650,000	646,920	3,080
租 税 公 課	800,000	809,754	△ 9,754
消 耗 品 費	500,000	1,423,779	△ 923,779
賃 借 料	7,481,000	7,480,620	380
減 価 償 却 費	7,853,000	7,684,237	168,763
事 務 機 械 費	4,500,000	4,367,370	132,630
負 担 金	2,345,000	3,607,985	△ 1,262,985
保 険 料	291,000	291,214	△ 214
調 査 研 究 費	1,000,000	0	1,000,000
雑 費	2,700,000	2,839,800	△ 139,800
賦課金安定化基金引当金	3,000,000	6,000,000	△ 3,000,000
法 人 税 等	2,000,000	5,000,000	△ 3,000,000
固 定 資 産 除 去 損	0	1	△ 1
計	165,859,000	173,673,499	△ 7,814,499
前 期 繰 越 収 支 差 額	70,252,976	67,616,912	
収 支 差 額	1,739,000	2,636,064	
次 期 繰 越 額	71,991,976	70,252,976	

令和5年5月25日

横浜植物防疫協会役員名簿

会 長	花 島 陽 治	楠 原 輸 送 株 式 会 社
副 会 長	尾 畑 光 広	日 清 物 流 株 式 会 社
〃	中 山 博 達	丸 全 昭 和 運 輸 株 式 会 社
〃	大 西 栄 蔵	中 外 倉 庫 運 輸 株 式 会 社
常務理事	今 泉 栄 寿	横 浜 植 物 防 疫 協 会
理 事	西 村 公 芳	国 際 埠 頭 株 式 会 社
〃	白 鳥 智	帝 蚕 倉 庫 株 式 会 社
〃	川 西 あずさ	株 式 会 社 宇 徳
〃	内 藤 武 士	日 清 サ イ ロ 株 式 会 社 鶴 見 事 業 所
〃	内 藤 毅	株 式 会 社 日 新
〃	松 下 直 司	横 浜 新 港 倉 庫 株 式 会 社
〃	佐 藤 寛	鈴 江 コ ー ポ レ ー シ ョ ン 株 式 会 社
〃	三 上 慎 治	東 洋 埠 頭 株 式 会 社
〃	梶 谷 賢 一 郎	日 本 通 運 株 式 会 社 横 浜 国 際 輸 送 支 店
〃	下 西 正 時	株 式 会 社 上 組 横 浜 支 店
〃	塩 田 寛 史	株 式 会 社 三 協
〃	福 井 利 明	川 西 倉 庫 株 式 会 社
監 事	品 川 剛	株 式 会 社 ニ ッ プ ン 横 浜 工 場
〃	金 城 浩 司	関 東 燻 蒸 株 式 会 社

MEMO